

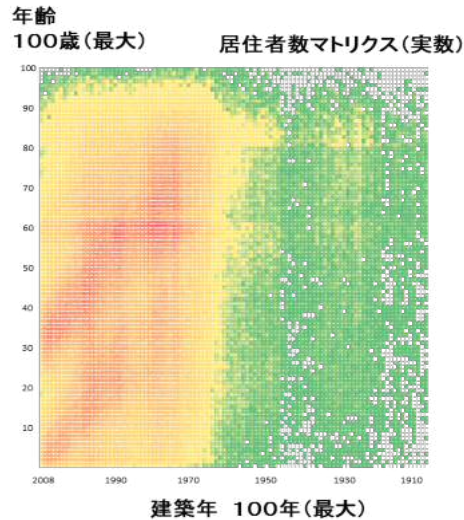
人口の定住化要因と移動特性

平成28年8月10日
第1回 持続可能な都市づくり懇談会 資料
新潟市 都市政策部 GISセンター

年齢別・建築年別マトリクス
2008年

住民基本台帳
2008.09.30

都市計画基礎調査2012

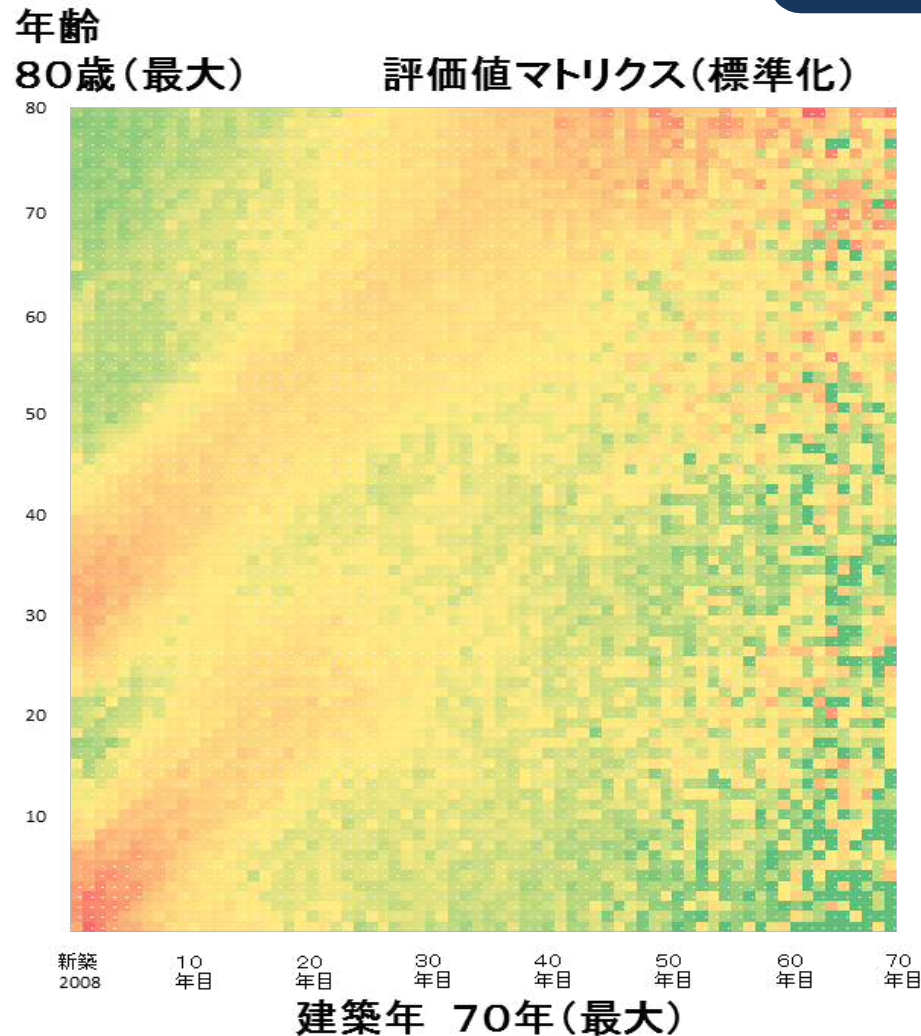


実測値

標準化

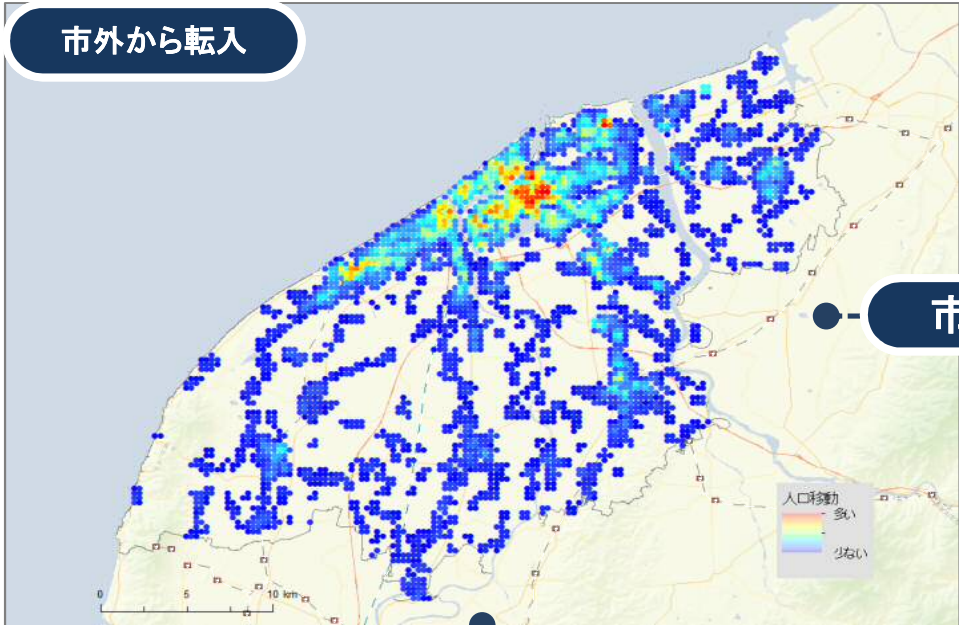
$$S_{tk} = \frac{\sum_k P_{tk} \times \sum_t P_{tk}}{(\sum_k \sum_t P_{tk})^2}$$

S_{tk} : 年齢 t 歳の者が建築年数 k 年の家屋に居住している標準値
 P_{tk} : 年齢 t 歳の者が建築年数 k 年の家屋に居住している人数



年齢上限80歳、建築年70年前までを対象として居住状況を表したもの。図からは20代後半～30代後半で新築し子供と一緒に暮らしている事が観察される。子供は20代になると親元以外の居住地についても選択の幅を広げ、以下同様のサイクルで新築物件に居住し子供をもうける循環が推認される。

市外から転入



市外へ転出



市外

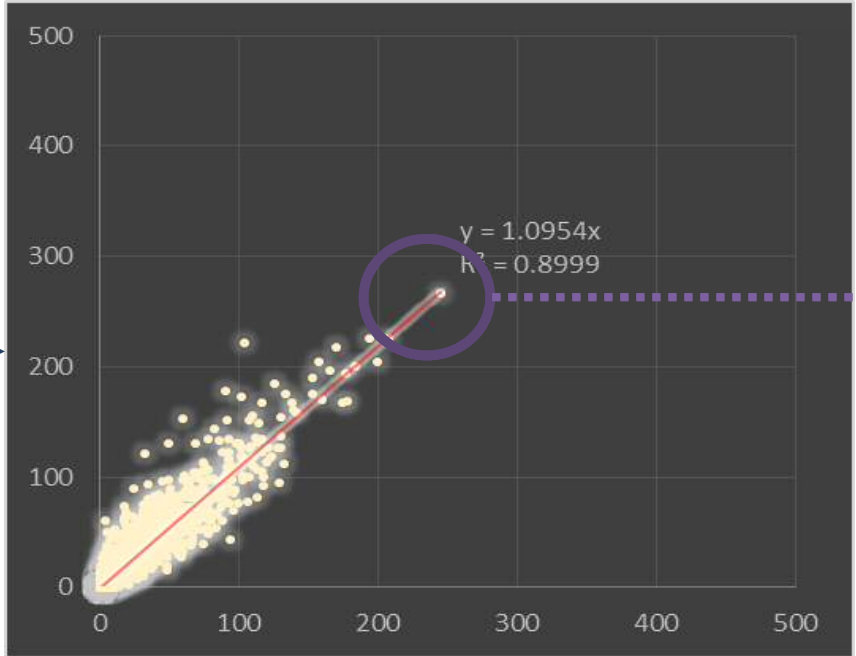
国家公務員官舎



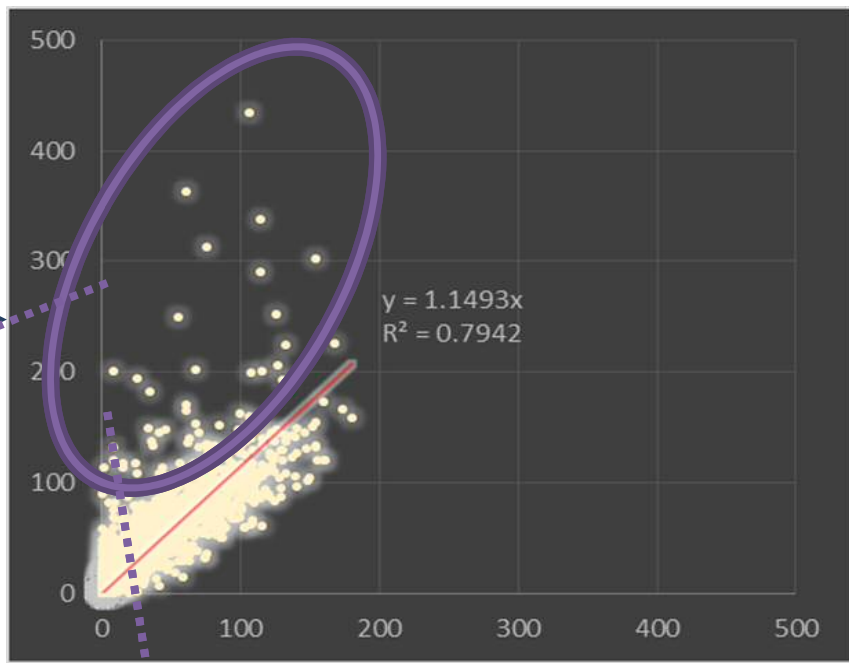
新潟駅周辺
集合住宅



市外転入者数



市外転出者数



市内転入者数

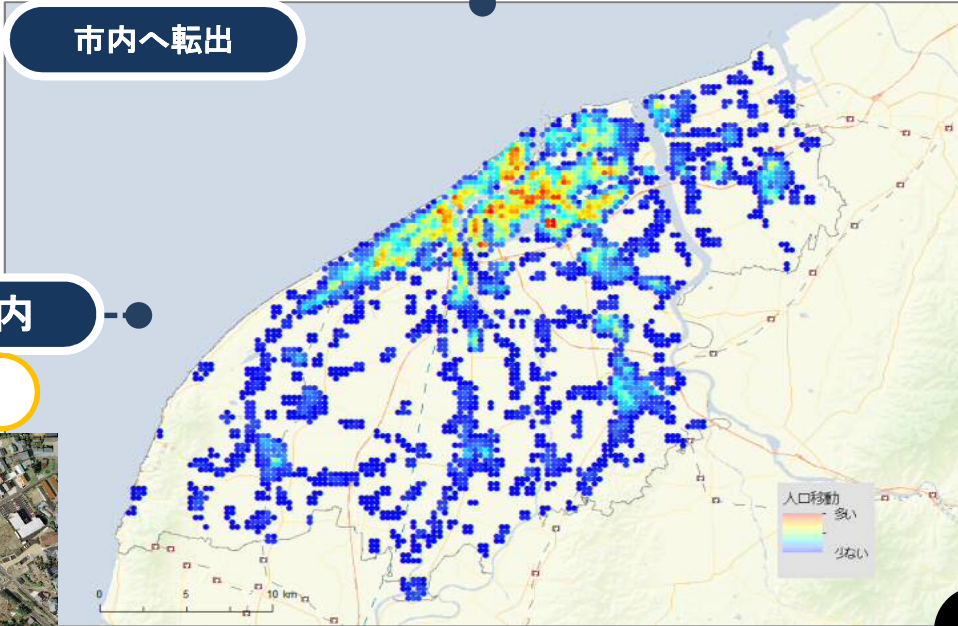
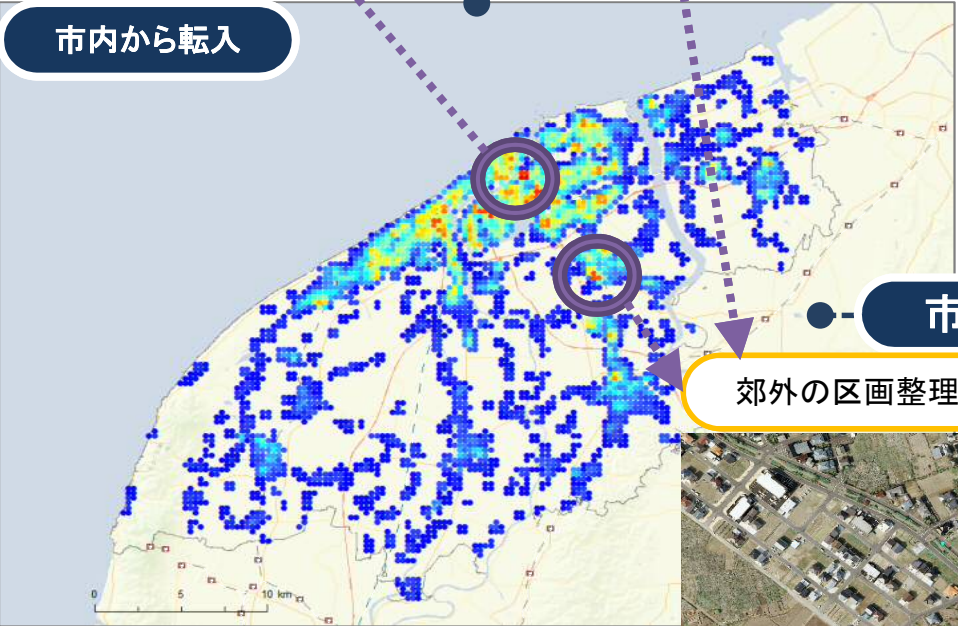
市内転出者数

再開発高層分譲マンション



市内から転入

市内へ転出



郊外の区画整理



住民基本台帳等のデータから予見される事項

- ①結婚に伴い年間2,500人以上が移動する
- ②今後、25年間(2040年)で結婚に起因する移動は62,500人、生まれる子供(有配偶女性子どもも比2.6)を加えると約18万人となる
- ③25年後(2040年)の市民のうち、27%が現住所と異なる場所を定住先とする

市内間移動の状況 人口構成比

総人口 構成比	2008					2008/2007
	♂	♀	夫婦	家族	合計	
2007	42%	0%	1%	0%	43%	
	0%	6%	0%	0%	7%	
	0%	0%	15%	1%	16%	
	0%	0%	1%	34%	36%	
合計	42%	7%	16%	36%	100%	

市内移動人口 構成比	2008					2008/2007
	♂	♀	夫婦	家族	合計	
2007	44%	1%	10%	3%	58%	
	1%	3%	0%	1%	5%	
	1%	0%	7%	2%	11%	
	2%	2%	1%	22%	26%	
合計	48%	6%	18%	28%	100%	

